

岩手の快適住宅のために - 市民住宅会議開催

同時開催：エコ・ハウスコンテストいわて2011 大賞発表と表彰式

念願のマイホームを建てたい。
もっと暮らしやすくリフォームしたい。それなら、

■市民住宅会議

念願のマイホームを建てたい。もっと暮らしやすくリフォームしたい。それは家族にとって、一番と云っていいほど大切なプロジェクトです。けれど、いざとなるとわからないことばかり。我が家に最適な工法は？費用の内訳は？冷暖房光熱費って、建て方で抑えられるの？エコと快適な生活って両立できるの？そんな疑問の数々を、建てたご家族に直接、聞いてみましょう。市民住宅会議では、子育て真っ盛りの歴代エコ・コン入賞者をパネリストに迎え、専門家も交えてトークを行います。

■パネリストのご紹介



伊藤さまご夫妻

2010 年大賞受賞
「鬼柳こう平、そう平の家」

●北上市郊外に建てた高性能住宅に、ペレットストーブとヒートポンプエアコンを採用。太陽光発電も設置。快適なエコ生活を実践している。奥さま主宰のピアノ教室に通う生徒さんたちにも好評。



佐々さまご夫妻

2010 年金賞受賞
「吉里吉里の家」

●宮古・下閉伊地域で生産された木材を使用した、高性能の「みやこ型住宅」。空気熱源ヒートポンプを採用した温水暖房。設計者も驚くほど少ないランニングコストで、手間いらずの快適生活を送る。



細田さま

2009 年大賞・審査員特別賞受賞
「住む人にも環境にも優しい岩手型住宅」

●壁の断熱厚 234mm、屋根断熱 468mm の高断熱住宅と薪ストーブの組合せでエコライフを実践する、岩手・木質バイオマス研究会事務局長。家事動線を考慮した水回りは、使いやすさと機能美が調和。

●専門家アドバイザー



小山田 サナエ

岩手県建築士会・女性委員会委員長
エコ・コン2010審査委員会審査員



佐々木 隆

岩手県立大学盛岡短期大学部学科長
エコ・コン2010 実行委員長・審査委員長

■エコ・ハウスコンテストいわてって？

冬の寒さ、夏の暑さ。岩手の暮らしと、冷暖房エネルギーの問題とは切り離せません。また、高齢者や子育てに対応した、より快適な住まいが求められています。省エネ・CO₂ダイエット+更なる快適=エコ・ハウス。エネルギー消費量をできるだけ抑え、暮らしやすさへとつなげていく。そんなエコ・ハウスを。岩手県内に普及させるための活動のひとつが「エコ・ハウスコンテストいわて(エコ・コン)」です。2003年、岩手県主催の「いわて省エネ・新エネ住宅大賞」としてスタートしました。06年からは、民間の実行委員会と岩手県との共催で事業を継承する形となり、名称も「エコハウスコンテストいわて」に変わりました。今回で6回目を迎えます。審査委員会による厳正な審査において、熱損失係数 1.6W/m²K 以下の住宅にはすべて「エコ・ハウスの認証」が発行されます。その中から大賞・エコリフォーム大賞各1作品と金賞が選出され、入賞施主・ビルダー・設計者・施工者には認証が贈られます。



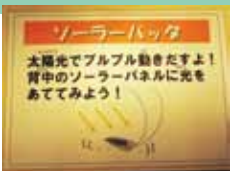
会議場周辺で

エコカーゴで
エコライフ体験
12:00 ~ 15:00

岩手県環境学習広報車「エコカーゴ」がやってくる！緑色と黄色のボディに「エコハッチャン」が目印。環境について楽しくお子さんが学べる教材を積んで、会場の第9会議室周辺スペースでお待ちしています。動いて、動かして、作って。当日の体験メニューは4種類。ぜひ親子で、エコカーゴのコーナーにも遊びにきてくださいね。



「手回し発電体験」では、豆電球とLEDとの手回し点灯体験を行います。どちらが簡単につくか、レットトライ！「蜜ろうをキャンドル作り」では、手作りキャンドル作りにチャレンジ。完成したキャンドルはお持ち帰りいただけます。「自転車発電」で、白熱電球が点灯するまでペダルをこいでみよう！「ソーラーパッタ」は、太陽光のパワーを実感できる体験メニュー。背中ソーラーパネルに光をあててみると……？さあ、4つの体験メニューをお楽しみください。



〒020-0173
岩手県岩手郡滝沢村滝沢字砂込 389-20
TEL 019-688-2000 FAX 019-688-2002

■主催/エコ・ハウスコンテストいわて実行委員会 ■共催/岩手県

エコ・ハウスコンテストいわて

主催：エコ・ハウスコンテストいわて 実行委員会 共催：岩手県 <http://eco-con.jp>
(問い合わせ先) エコ・ハウスコンテストいわて 長土居 080-5550-3566 Mail:nagadoi@mac.com

